

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 ブルドックソース株式会社

コード番号 2804 URL <http://www.bulldog.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池田 章子

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長

(氏名) 佐藤 貢一

TEL 03-3668-6811

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第1四半期 | 4,347 | 0.0 | 300 | 23.2 | 359 | 20.1 | 234 | 74.4 |
| 21年3月期第1四半期 | 4,349 | | 243 | | 299 | | 134 | |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第1四半期 | 3.39 | |
| 21年3月期第1四半期 | 1.94 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第1四半期 | 19,901 | 14,177 | 71.2 | 204.84 |
| 21年3月期 | 19,519 | 13,845 | 70.9 | 200.03 |

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 14,177百万円 21年3月期 13,845百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|----------------|----------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | | 3.00 | | 3.25 | 6.25 |
| 22年3月期 | | | | | |
| 22年3月期 (予想) | | 1.50 | | 2.00 | 3.50 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|--------|--------|-----|------|-----|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期 | | | | | | | | | |
| 連結累計期間 | 8,500 | 0.9 | 350 | 6.0 | 390 | 3.1 | 190 | 26.0 | 2.74 |
| 通期 | 17,000 | 0.6 | 750 | 9.7 | 800 | 11.4 | 350 | | 5.04 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 無

以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|-------------|-------------|--------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第1四半期 | 69,774,401株 | 21年3月期 | 69,774,401株 |
|-------------------|-------------|-------------|--------|-------------|

| | | | | |
|---------|-------------|----------|--------|----------|
| 期末自己株式数 | 22年3月期第1四半期 | 558,209株 | 21年3月期 | 557,642株 |
|---------|-------------|----------|--------|----------|

| | | | | |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 69,216,570株 | 21年3月期第1四半期 | 69,452,603株 |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想に関する項目については、添付資料の4ページを参照してください。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、高速道路料金の値下げ、定額給付金給付等財政政策による経済効果への期待から景気悪化の底入れの兆しが見え始めたものの、昨年の世界的な金融危機による景気後退により、企業業績は低迷したまま引き続き厳しい状況で推移しました。

食品業界におきましても、景気の先行き不安や厳しい雇用情勢の継続により、消費者の購買態度は依然として慎重で、低価格志向が進んでおり、価格競争が一層激化しました。

このような状況の下、当社グループは、お客様に支持される「安全・安心・信頼」の商品づくりに最優先に取り組み、メニュー提案や試食実演による販売促進活動を積極的に展開し、ソース市場の活性化、需要の掘り起こしを行い販売の増大を図るとともに、事業全般に効率化を推進し、競争力のある企業グループを目指しております。

その結果、当第1四半期の売上高は43億4千7百万円、営業利益は3億円、経常利益は3億5千9百万円、四半期純利益は2億3千4百万円となりました。

売上高におきましては、対前年同四半期比1百万円の減少（前年同四半期比0.0%減）となりました。

営業利益におきましては、経営全般にわたる徹底した効率化等を実施した結果、対前年同四半期比5千6百万円の増加（前年同四半期比23.2%増）、経常利益におきましては対前年同四半期比6千万円の増加（前年同四半期比20.1%増）、四半期純利益におきましては、対前年同四半期比1億円の増加（前年同四半期比74.4%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億8千1百万円増加し、199億1百万円となりました。増減の主なものは、流動資産では、受取手形及び売掛金が1億2千4百万円増加し、固定資産では、投資有価証券が5億4千万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ4千9百万円増加し、57億2千3百万円となりました。増減の主なものは、流動負債では、未払費用などの減少があったものの、未払法人税等が1億3百万円増加し、固定負債では、退職給付引当金が増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億3千2百万円増加し、141億7千7百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加によるものです。これにより自己資本比率は、71.2%となりました。

(キャッシュ・フローについて)

当第1四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3千1百万円減少し、13億7千万円となりました。なお、当第1四半期連結会計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億2千9百万円の収入(前年同四半期は、2億4千7百万円の収入)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益3億5千9百万円などの増加があったものの、売上債権の増加額1億2千4百万円及び未払費用の減少額9千8百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、7千1百万円の支出(前年同四半期は、7千1百万円の支出)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出6千7百万円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億8千9百万円の支出(前年同四半期は、2億2千6百万円の支出)となりました。

これは主に、配当金の支払額1億8千9百万円などによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間及び通期の業績見通しにつきましては、平成21年4月30日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

なお、平成21年7月24日に開示しましたとおり、海外市場の可能性について検討してはありますが、平成21年7月6日有望な市場として中国に現地法人富留得客(北京)商貿有限公司を設立し、新たな事業展開を進めておりますが、当期業績に与える影響は軽微であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

法人税等の算定方法

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5.【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,370 | 1,401 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,406 | 4,282 |
| 商品及び製品 | 366 | 372 |
| 原材料及び貯蔵品 | 104 | 126 |
| 仕掛品 | 19 | 19 |
| 繰延税金資産 | 274 | 274 |
| その他 | 99 | 62 |
| 貸倒引当金 | - | 0 |
| 流動資産合計 | 6,641 | 6,537 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,406 | 2,438 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 910 | 906 |
| 土地 | 2,710 | 2,710 |
| 建設仮勘定 | - | 18 |
| その他(純額) | 82 | 78 |
| 有形固定資産合計 | 6,109 | 6,152 |
| 無形固定資産 | 101 | 105 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 5,992 | 5,451 |
| 繰延税金資産 | 721 | 932 |
| その他 | 418 | 422 |
| 貸倒引当金 | 84 | 83 |
| 投資その他の資産合計 | 7,048 | 6,723 |
| 固定資産合計 | 13,259 | 12,981 |
| 資産合計 | 19,901 | 19,519 |

(単位：百万円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,707 | 1,670 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 200 | 200 |
| 未払金 | 115 | 82 |
| 未払費用 | 884 | 973 |
| 未払法人税等 | 124 | 20 |
| 賞与引当金 | 107 | 208 |
| その他 | 112 | 55 |
| 流動負債合計 | 3,252 | 3,210 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,600 | 1,600 |
| 退職給付引当金 | 683 | 675 |
| 長期未払金 | 173 | 173 |
| その他 | 14 | 14 |
| 固定負債合計 | 2,470 | 2,463 |
| 負債合計 | 5,723 | 5,674 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,044 | 1,044 |
| 資本剰余金 | 2,564 | 2,564 |
| 利益剰余金 | 10,665 | 10,655 |
| 自己株式 | 393 | 393 |
| 株主資本合計 | 13,880 | 13,871 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 297 | 26 |
| 評価・換算差額等合計 | 297 | 26 |
| 純資産合計 | 14,177 | 13,845 |
| 負債純資産合計 | 19,901 | 19,519 |

(2)【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 4,349 | 4,347 |
| 売上原価 | 2,173 | 2,083 |
| 売上総利益 | 2,176 | 2,263 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,932 | 1,963 |
| 営業利益 | 243 | 300 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 71 | 74 |
| その他 | 2 | 1 |
| 営業外収益合計 | 74 | 76 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 10 | 9 |
| 減価償却費 | 7 | 6 |
| その他 | 0 | 1 |
| 営業外費用合計 | 18 | 17 |
| 経常利益 | 299 | 359 |
| 特別利益 | | |
| 過年度損益修正益 | - | 6 |
| その他 | - | 0 |
| 特別利益合計 | - | 6 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 17 | 5 |
| 退職特別加算金 | 44 | - |
| その他 | 3 | 0 |
| 特別損失合計 | 65 | 5 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 234 | 359 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 99 | 125 |
| 法人税等合計 | 99 | 125 |
| 四半期純利益 | 134 | 234 |

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 234 | 359 |
| 減価償却費 | 125 | 111 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | - | 0 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 108 | 100 |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 76 | 7 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(は減少) | 372 | - |
| 受取利息及び受取配当金 | 71 | 74 |
| 支払利息 | 10 | 9 |
| 固定資産除売却損益(は益) | 17 | 5 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 78 | 124 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 31 | 26 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 129 | 36 |
| 未払金の増減額(は減少) | 323 | 4 |
| 未払費用の増減額(は減少) | 338 | 98 |
| 長期未払金の増減額(は減少) | 173 | - |
| その他 | 42 | 26 |
| 小計 | 195 | 181 |
| 利息及び配当金の受取額 | 71 | 74 |
| 利息の支払額 | 0 | - |
| 法人税等の支払額 | 18 | 26 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 247 | 229 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 44 | 67 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 34 | 6 |
| その他 | 7 | 3 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 71 | 71 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | 0 | 0 |
| 自己株式の売却による収入 | 0 | - |
| 配当金の支払額 | 226 | 189 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 226 | 189 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 0 | 0 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 49 | 31 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,751 | 1,401 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,701 | 1,370 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計に占めるソース類製造販売事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業別の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計に占めるソース類製造販売事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業別の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、所在地別セグメント情報を記載しておりません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、所在地別セグメント情報を記載しておりません。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

海外売上高がないため、海外売上高を記載しておりません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

海外売上高がないため、海外売上高を記載しておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
該当事項はありません。